

お仕事がんばっています

ワーク1階班

1階班は、暑い日も雨の日も風の日もそして雪の日も毎日のようにみんなで清掃作業へ行っています。コロナで1月・2月は行ける日が少なかったのが残念でしたが、毎月「目標200回!」とやる気いっぱいです。夏は暑く冬は寒い清掃作業を、仲間同士で「行くぞ」と声をかけ合い、積極的に行ってくれる姿やモチベーションの高さに職員もパワーをもらっています。
「さあ!明日もそうじへ行くぞ!」

↓ 駐車場そうじに出発!



←わたの袋詰め作業のよう



ワーク2階班

在宅支援期間があり、仲間や職員と会えない状況が続きました。部分通所が始まり、「みんな久しぶり!元気やっただ?」と、喜び合う仲間たち。2階班では、わたを中心にお仕事しています。初めてわたの袋詰め挑戦したり、様々なグラム数のわた詰めをしたりやる気いっぱいに取り組みれています。仲間が「やりましょう!」と、声掛けしあい、元気にみんなで協力して過ごしています。

すてっぴ1階

コロナ禍で下請けの仕事が随分減ってきました。働くことが大好きな仲間にとっては、少し残念で、力を持って余し気味の人も、「今日は何の仕事しよう」と職員も頭を悩ませることもあり。しかし、業者さんはもっと厳しい現実があるのだと思います。そんな中でも仕事を持って来てくださる業者さんに、「来てくれはったで。」と元気な仲間の声飛びます。昨年からの仕事をいただいている吉田昌甫堂さんから「丁寧に仕事をしてもらって助かってます」と言っていたとき、笑顔の仲間です。



→仲間がつくったアクリルタワシ



すてっぴ2階

すてっぴ2階班の仕事は、マスクゴム巻、麩まんじゅう、ねじ、新聞入れ、キャップ付け、布切り等と配食、駐車場、マンシオンそうじの他、自主製品のアクリルタワシ、布巾のタグの刺繍、刺し子、織物を作る人もいます。各々ができる作業をして、みんなで作成させています。一人ひとりでできることが少しずつ増えています。仕事中は、音楽を口ずさんだり、おしゃべりに花が咲いたりでにぎやかですが、誰も仕事の手が止まらないのがすごいところです。「好きな仕事」がみんな増えてきて「楽しいな」という声が、よく聞かれます。



↑筒にポンドを付ける作業